



RI第2620地区
静岡第2分区

三島ロータリークラブ 第2979回・通常例会

■会長:高原敏廣君 ■幹事:加藤頌吾君

●司会:今福祝子君

■URL:<http://mrc.e47.jp>



ご存知ですか?この人。～あの人・自分 Watchingで親交を深めよう～

●行動タイプ:インスピレーションタイプ ●どんな人?:気ののるか乗らないか気分次第! ●言われて好きな言葉:スゴイね!感性の持ち主、超合理的 ●タブー:束縛、細かな指示、狭い行動範囲 ●思考:状況対応型 ●仕事の傾向:感性が豊か、奇抜で斬新なアイデアを求めるビジネス感。人情や愛情で仕事をこなしていくので、「ありがとう」と言われることが仕事へのモチベーションが上がる時。 ●能力:その時、その状況で何が必要ななど最善な方法を瞬時に判断できる判断能力。自分の考えや意見を相手に不快感を与えずに伝えることができる表現力 ●今後:義理、人情に厚く、困っている人を見逃ごせないタイプなので奉仕的になることが多くなるかもしれませんが、巡り巡って自分にもそれに見合うものが回ってきます。相手に喜んでもらえるなら多少無理してしまいますが、「ありがとう」という言葉で全て疲れもチャラに!その後さらにパワアップし元気になります。

今週のこの人/山田敏博・1955年 1月24日生れ

ISD ビジネスロジックマスターインストラクター/チェリースター(株)小野美貴 先生

● 会長挨拶

会長 高原敏廣君

土曜日の地区研修・協議会への堀内会長エレクト始め役員予定者の皆さんの出席お疲れさまでした。次年度が動き始め、いよいよ今年度も終わる実感があります。卓話の時間に、地区協の報告をしてもらいます。

堀内さんといえば、一昨年度のクラブ会報の色に付いてのシリーズを思い出します。そこで今日は、季節の色について少しお話します。

季節や年齢に関しての色は、多くの皆さんが承知している色は青と白だと思います。季節についていえば青春と白秋です。白秋は北原白秋でもお馴染みですね。では、夏と冬はどうですか?.....

夏は朱夏(赤)、冬は玄冬(黒)です。これらは陰陽五行説が基になっていると言われてます。青、赤、白、黒はそれぞれ方位も指していて、青は東、赤は南、白は西、黒は北を表し、その昔京都(平安京)にはそれぞれ魔界封じのための青龍、朱雀、白虎、玄武(鴨川ホルモーにも書かれている)を置いたそうです。

さて、年齢の色ですが、以下の通りです。

青春は16歳から30歳前半

朱夏は30代前半から50代前半

白秋は50代前半から60代前半

玄冬は60代前半以降

従って此処にいらっしゃるメンバーの殆どは白か黒ということになります。

● 出席報告

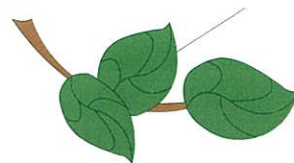
	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	16/41	39.02%	35/41	85.37%
今回	34/41	82.93%	会員総数:47名	

<欠席者>

・伊丹君 ・稲葉君 ・河田君 ・杉山君 ・関君 ・松田君
・米山君

● 会員祝事

入会記念日:加藤頌吾君



● 幹事報告

幹事 加藤頌吾君

①本日は地区協議会の報告です。次期会長・幹事 宜しくお願ひ致します。

②4月20日(金)13時開会 三島市民文化会館大ホール
小野 徹君の御尊父様「お別れの会」が行われます。

③4月21日(土)は米山記念館春季例祭です。お忙しい中ですが参加の方、宜しくお願ひ致します。(米山委員会)



クラブ会長指針

CHANCE to CHANGE

RI会長 イアンH.S. ライズリー

ロータリー: 変化をもたらす

地区協議会報告

国際奉仕委員会

星合 義弘君

今回の国際奉仕委員会は重なる部分が多いということで、社会奉仕委員会と合同の分科会でした。

もともとロータリークラブは、ミーティングをして、いっぱい会をして親睦を図る会の延長線から、一緒に汗をかいて奉仕する会になったそうです。

次年度の地区目標の5. に、地域社会のため奉仕活動を通して『ロータリーの公共イメージの向上』を、図ろうと書いてありますが、ロータリーが有名にならないのは金は出すけど、身体は動かさない。奉仕した後にPRしない、イコール、ロータリーって何の団体なの？という事になってしまっている状態だそうです。

又、申請がたいへんだけれどもグローバル補助金を活用してほしいと言うお話や、各クラブの地区補助金プロジェクトの事例などの話がありました。

分科会の内容が濃かったせいか、90分の分科会は45分で終了してしまったので、私なりに一言集約してみました。

・奉仕は、みんなで、一緒に楽しく汗を流し、継続し、PRする事。身体を使わない場合も、せめて奉仕の後は世間にPRする事。

今回は三島、西、せせらぎの3ロータリー一緒のバスで甲府往復したので、バスの中で、他ロータリークラブの方といろいろ有意義な情報交換ができました。

公共イメージ向上委員会

杉村伸二郎君

“クラブセントラルの100%活用”

クラブセントラルに地区内の全クラブが目標入力するようガバナー補佐を通じて依頼する。また、委員会としても随時呼び掛ける。

“世界ポリオデープロジェクトの実施”

2018年9月1日(土)～10月23日(火)

世界ポリオデーに向け、2018年9月1日(土)～2018年10月23日(火)の間に第2620地区内全クラブでエンドポリオのPR&募金活動を実施して頂く。場所や方法は各クラブに任せ、また募金額の多寡にかかわらず、ポリオプラス募金の寄付に充てて頂く。

“ポリオデー新聞広告 2018年10月24日(水)”

静岡新聞 山梨日日新聞

世界ポリオデー2018年10月24日(水)に合わせて、静岡・山梨両県で新聞全面広告を掲載し、ロータリーの取り組み活動をPRする。

“SNSを活用した内外への広報活動”

Facebookを活用して地区、及び各クラブの活動をリアルタイムで外部に発信すると共に、各クラブで情報を共有(シェア)する。

米山奨学会

山田敏博君

そもそも米山記念奨学会は何故記念なのか？

米山記念奨学会というのは米山梅吉氏が作った財団ではなく東京ロータリークラブが米山梅吉氏の理念を受け継ぐ意味で米山梅吉氏が亡くなった後に設立した財団なため米山記念という。

日本のロータリー独自の事業で日本全国 34 地区の合同活動

何故外国人留学生支援なのか？

海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する

二度と戦争の悲劇を繰り返さない為に国際親善と世界平和に寄与したいという理念があった。

留学生の選定方法

- 地区が指定校を選ぶ
- 指定校から候補者が推薦される
- 応募書類チェック
- 被推薦者を地区が面接、選考を行う

4月入学、日本語で意思疎通ができる

また、学問、研究に今後も積極的に取り組む姿勢などが考慮される。

特別寄付金について

任意の寄付金で寄付者の割合は全国平均 43.6% 当地区 66.8%

最大は 2650 地区の 84.0%

寄付額によって奨学生の人数が決まる

特別寄付金0の方が多すぎるのではないかと。

普通寄付金 4000 円 + 特別寄付金 12000 円

年額平均 16,000 円を目標にしたい

米山学友会 10 周年式典を 2019 年 3 月 3 日(日)に開催する。

今回の研修で米山奨学生制度について少し理解が深まったように思いました。

まだ米山委員会に関わった事がない若いメンバーは一度出向することをお勧めします。



国際ロータリー第 2620 地区 2017-2018 年度
地区研修・協議会参加者集合写真

- ・日時...2018年4月14日 9:30 登録受付
- ・会場...アビオ甲府
- ・ホスト...富士吉田・大月ロータリークラブ